

ヒルズ・ロード・コーラス第7回定期演奏会

～日本の近現代作曲家の想いを辿る～

指揮：大貫 浩史

演奏：ヒルズ・ロード・コーラス

共演：江東少年少女合唱団

2019年5月18日(土)

開場 / 13時30分 開演 / 14時

めぐろパーシモンホール 大ホール

東京都目黒区八雲1-1-1

1st stage : 武満 徹 独唱と無伴奏混声合唱

「翼」 作詞・作曲 / 武満 徹

「ぼつねん」* (独唱 テノール : 小沼俊太郎) 作詞 / 谷川 俊太郎、作曲 / 武満 徹

「見えないこども」 作詞 / 谷川 俊太郎、作曲 / 武満 徹

「小さな空」* (独唱 メゾソプラノ : 三宮 美穂) 作詞・作曲 / 武満 徹

「さようなら」 作詞 / 秋山 邦晴、作曲 / 武満 徹

「燃える秋」* (独唱 バリトン : 渡辺 祐介) 作詞 / 五木 寛之、作曲 / 武満 徹

「MI・YO・TA」 作詞 / 谷川 俊太郎、作曲 / 武満 徹、編曲 / 沼尻 竜典

「うたうだけ」* (独唱 ソプラノ : 稲村 麻衣子) 作詞 / 谷川 俊太郎、作曲 / 武満 徹

「恋のかくれんぼ」 作詞 / 谷川 俊太郎、作曲 / 武満 徹

ピアノ : 巨瀬 励起 (*印)

2nd stage : 林 光 混声合唱

「死んだ男の残したものは」 作詞 / 谷川 俊太郎、作曲 / 武満 徹、編曲 / 林 光

「うつくしいのはげつようびのこども」 訳詞 / 谷川 俊太郎、作曲 / 林 光

「すたこら階段」 作詞 / 佐藤 信、作曲 / 林 光

ピアノ : 巨瀬 励起

3rd stage : 三善 晃 編曲作品

童声・混声合唱と2台ピアノのための「日本の四季」

～瀧廉太郎の作品による～ 構成・編曲 / 三善 晃

児童合唱 : 江東少年少女合唱団

ピアノ : 中村 文香、巨瀬 励起

入場料金 / 2,500円 (全席自由席)



<http://ticket.pia.jp/pia/event.ds?eventCd=1855620>

Pコード / 135895

めぐろパーシモンホール チケットセンター (窓口購入のみ)

10:00 - 19:00 定休日なし (年末年始を除く)

後援 / JCD 日本合唱指揮者協会



電車でお越しのお客様
東急東横線【都立大学駅】より徒歩7分

バスでお越しのお客様

- 渋谷駅方面より【渋34】渋谷駅→東京医療センター
- 多摩川駅方面より【多摩01】多摩川駅→東京医療センター
- 目黒駅方面より【黒07】目黒駅→荻巻営業所
- 成城学園前駅方面より【都立01】成城学園前駅→都立大学駅北口



指揮者：大貫 浩史

早稲田大学理工学部化学科および東京藝術大学音楽学部声楽科を卒業。テノール歌手としての活動は多岐にわたり、日本内外の主要オーケストラとの共演も多い。7年間の東京混声合唱団在籍を経て、現在は合唱指揮および声楽アンサンブル活動に重点を置き、古楽から現代、クラシックからポップスまで幅広いジャンルでの指揮・演奏・レコーディング活動を行う。

映画「日本と原発」（河合弘之監督・2014年）では、新垣隆と共にその音楽を制作、オーケストラ作品を指揮・録音。麻生合唱団、早稲田大学混声合唱団 OBOG 合唱団、市民シアター第九を唄う会、ネオ・パウロニア、アゼリア女声コーラス、まきばメルクワイヤーなど、10数団体を指揮指導。ももいろクローバー Z 東響コーラスをさいたまスーパーアリーナ（2011）・国立競技場（2014）で指揮。GUCCI 主催チャリティーイベント（2014）では両国国技館で東北・東京の高校生約 200 人を指揮。2016年3月の「バチカンより日本へ祈りのレクイエム公演」（東日本大震災復興支援活動）では当ヒルズ・ロード・コーラスを率いてペーザロロッシーニ歌劇場・バチカン聖パウロ大聖堂・チヴェタヴェッキア日本聖殉教者教会にてモーツァルト「レクイエム」他を演奏・指揮、NHK ニュースに取り上げられる。同年7月の麻生合唱団定期演奏会にて、ヴィヴァルディ・プーランク・ラターそれぞれの「グロリア」を東京フォルトゥーナ室内管弦楽団と演奏。これが初めてのオーケストラ指揮となった。当ヒルズ・ロード・コーラスを 2012 年に立ち上げ、豊かな音楽経験と知性・情熱・技術・ユーモアを惜しみなく注ぐ。2017 年の第 5 回定期演奏会ではヴェルディ「レクイエム」を取り上げ、合唱団と新交響楽団を併せた総勢 200 人を指揮、2018 年の第 6 回定期演奏会では、ブラームス「運命の歌」「哀悼の歌」などの管弦楽付き合唱曲を指揮した。Japan Chorus Force 代表。JCDA 日本合唱指揮者協会会員。

演奏：ヒルズ・ロード・コーラス（通称：ヒロコン） Hill's Road Chorus

美しい調和を大切にし、常に完璧なる高みを目指す大貫浩史に惹かれる仲間が集まり、2012 年に結成。翌 2013 年 10 月には第 1 回の定期演奏会を開催。以降、2018 年 5 月までに開催された定期演奏会は 6 回を数える。

2017 年 10 月の第 5 回記念演奏会では、新宿文化センター大ホールにて G. Verdi の『Requiem』を約 1,200 名のお客さまの前で演奏した。定期演奏会以外にも、2015 年 3 月のロッシーニ歌劇場管弦楽団の初来日初演奏「バチカンより日本へ『祈りのレクイエム 2015 in 東京』（オーチャードホール）での演奏、2018 年 7 月にはアーリダーテ歌劇団のオペラ『ナブッコ』への出演など、依頼公演や異なるジャンル舞台のコラボレーションにも積極的に取り組む。

現在、団員は幅広い世代にて約 70 名。当団の特色でもあるプロ団員と共に高いレベルで演奏することで互いを高めながら、ジャンル、時代、言葉、地域を超えた名曲の演奏を続けている。



共演：江東少年少女合唱団 Koto Boys and Girls Choir

1982 年、江東区文化センターの開館と同時に発足。音楽を通して豊かな感性や社会性を育むことを目標に、毎週土曜日、江東区文化センターで練習している。歌唱・表現の基礎を自然と身につけていく幼児・低学年対象のクラスから、合唱・演奏活動を目指してより豊かなハーモニーを生み出すクラスまで、それぞれのレベルに合わせてレッスンしている。5 歳～高校生の約 120 名が在籍している。

定期公演「サマーコンサート」をはじめ、区内行事への出演、東京シティ・バレエ団／ティアラくるみの会「くるみ割り人形」への出演、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団定期演奏会、英国バーミンガム・ロイヤル・バレエ団日本公演、ロシア国立ワガノフ・バレエ・アカデミー日本公演への出演、豪華客船「シルバー・シャドー」内での演奏、など、外部から依頼された演奏も多く、積極的に活動の場を広げている。

2016 年 2 月「春のコーラスコンテスト」ジュニア部門第 1 位受賞。2017 年 8 月と 2018 年 8 月に「子どもコーラス・フェスティバル（少年少女合唱祭全国大会）」（全日本合唱連盟・朝日新聞社主催）2 年連続出場。

【指導】合唱指導・指揮：笹口 圭吾 笹子 昌美 ピアノ：奥田 和 金井 美雪

[主催・出演演奏会のお知らせ]

Personare

～軽井沢少年少女合唱団と大貫浩史指導 6 合唱団による特別交歓演奏会～

日時：2019 年 5 月 25 日（土）13 時 30 分開場、14 時開演

会場：軽井沢大賀ホール

指揮：大貫 浩史

曲目：童声・混声合唱と 2 台ピアノのための「日本の四季」

～瀧廉太郎の作品による～ 構成・編曲 三善 晃 ほか

新規メンバー募集中！

ヒロコンでは、新規メンバーを募集しています。
楽しい仲間たちと一緒に息を合わせてみませんか？
まずは気軽に見学（無料）からどうぞ！
入団時にはパート分けのためのヴォイスチェックを行わせていただきます。



HP



mail

▶見学・入団のお申込み、演奏会のお問い合わせは、事務局まで
<http://www.hr-chorus.com/> 「お問い合わせ」から
mail@nucky.me